

「院長さん きいて！」 への回答

「夏休み中ただでさえ患者が多くて混んでいるのに待ち合いイス（廊下）で、不要と思われるお父さんや祖母が患者や付き添い者に目もくれず座っているのはどうかと思います。しかも男性は足を組んだり役げ出したり、通路のじゃまになりバギーが通れません。どうしても院内で待ちたい「不要な付き添い者」は愛子ホール等に案内していただけないでしょうか。」

との投書に回答いたします。

夏休みの影響により、ご迷惑をお掛けいたしました。

コロナが第5類に移行した現在でも、当院では付き添い者は2名とさせていただいております。

今後、外来が混雑する時期には、職員が巡回し注意喚起を行うなどの対応を検討してまいります。

～付き添いで来院されるご家族様へ～

患者さんの外来受診の際に付き添われるご家族様の人数につきましては、コロナが第5類に移行した現在も、当院では2名とさせていただいております。

また御承知のように、当院にはベビーカーや車椅子などを使用される方々が多くいらっしゃいます。

院内でお過ごしになられる際は、恐れ入りますが移動用器具をご利用の方々の妨げにならないようにご配慮いただきますようお願いいたします。

病 院 長

「院長さん きいて！」 への回答

「息子が内分泌、消化器科でお世話になっています。毎回感じるのですが、計測(身長体重)→体脂肪、腹回の計測→採血、を、もっと効率よくできないでしょうか。計測が終わって一度、待ち合いですわって待ち、PHS で呼ばれて中で体脂肪、腹囲を計測して、また待ち合いにて待ち、また PHS で呼ばれて中で採血します。あらかじめ採血の準備をしていただければ、何度もNs、の方も PHS で呼ぶ必要はないですし、Pt、が行ったり来たりする必要もないと思います。」

との投書に回答いたします。

診察前の、身体の計測から採血までの流れについて、ご提案を頂きありがとうございます。

外来診療では、診察の進捗や他の患者さんとの兼ね合いもあることから、現在のような流れになっておりますが、見直しを行うことを検討いたします。

今後とも効率化に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

病 院 長

「院長さん きいて！」への回答

「いつもおいしいご飯ありがとうございます。低残渣検査食のメニューを増やしてください。もっとおいしくなれば良いです」

との投書に回答いたします。

この度は、お食事への感想と要望をお寄せいただき、ありがとうございます。

頂いた言葉をはげみに、今後も美味しいお食事をお出しできるよう頑張ってまいります。

病 院 長

「院長さん きいて！」への回答

「3階病棟に付き添い入院しています。先生、看護師さん達は皆さんとても優しく相談しやすい方ばかりで安心して入院できます。そんなとてもいい病院だからこそ、お願いです。入院中の子の兄弟だと思われませんが、病棟のろうかを走り回っている様子が最近見受けられます。自分の子をろうかでバギーに乗せて遊ばせているので、走り回っている子がぶつかってきたらと思うと怖いです。うちの子だけでなく他の子もたくさん医療機器をつけているのでぶつかったら大さん事になるのではないのでしょうか。とても危険です。看護師さん、注意をしっかりとお願いします。」

とのご意見に回答いたします。

この度は、病棟内にも関わらず、不安な思いをさせてしまい申し訳ありません。

この事例につきまして、各病棟への周知と注意喚起を行いました。今後は、安全な療養環境の提供に努めてまいります。

なお、お気づきの点がありましたら、遠慮なくお近くの職員や病棟師長にお申し出ください。

よろしくお願いいたします。

病 院 長

「院長さん きいて！」 への回答

「救急外来で来院しましたが、案内してくれた防災センターの方のつめが著しく伸びていて、清潔ではないように見えました。医療者ではなくても、身だしなみとして整えておいてほしいなと思います。」

とのご意見に回答いたします。

この度は、不快な思いをさせてしまい、
申し訳ありません。

本件について、委託会社に対し防災センター職員への身だしなみの指導を行うよう申し入れをいたしました。

職種に係わらず全ての当院職員に対し、常に清潔さを保つよう指導してまいります。

病 院 長

～ 感謝のお言葉を頂きました ～

- 1 受付けスタッフのみなさん、看護師のみなさん●●先生とても親切ていねいにしてくださいいただき本当にありがとうございました♪みなさんとても感じが良く安心しました(^)子ども県立病院が大好きです！
- 2 今年の正月明けに入院し、2度の心臓手術を乗り越え、8月に無事退院することができました。(8月で9ヶ月になる娘です。)先生方、看護師の皆様、そして病院に携わっている全ての方々に、本当にお世話になりました。深く深く感謝いたします。ささいなことでも何でも相談に乗っていただき、不安で辛い付き添い入院に、心強く寄り添ってくれ、親の私達が励まされたことも

いっぱいありました。皆様、病と闘っているこども達のために、誇りを持って働かれているんだと感じました。娘が入院した時は、不安で押しつぶされる毎日でしたが、今は「がんばった先に良いことある」という言葉を、初めて信じる事ができます。決して単なるマイナスな寄り道ではなく、がんばっているこども達に太陽が照らしてくれる、温かい居場所に、神様が向かわせてくれたのかもしれない。4日の花火が、最高のプレゼントとなりました。どこの場所でも打ち上げられる花火とは全く違う、特別で純粹な、祈りの花火でした。生きてると、きっと良いこと、あります、ね！これからも、娘と一緒に生きていきます。皆様、半年間本当にありがとうございました。

投書を書いてくださった方々に、心より感謝申し上げます。

頂いたお言葉は、職員が日々業務に向かう上で大変励みになっております。

長期の入院中の様々なご苦勞を乗り越えて、前向きなお気持ちで当院から退院なされたご様子を拝読し、大変うれしく思っております。

これからも、退院された皆様が、順調な経過をたどりますよう祈念いたしております。

病 院 長